



再び流浪の民となるのでは？

ハマスの人質作戦は良くないが、イスラエルのガザ爆撃、侵攻はホロコーストのよう。
レズチナ人の土地を奪い国際法違反の「入植地」を建設。
そのイスラエルを米国は擁護、欧州諸国は黙認。

歴史を遡ると

米国の財閥は中東の石油利権を抑え、イラ

今のイスラエルの地には第一次大戦迄オスマントルコ支配下でパレスチナ人と数%のユダヤ人が共存。欧州諸国はオスマントルコから奪い植民地化を目指した。パレスチナ、ユダヤ双方に国家の樹立を約束。大戦後、英国植民地になったパレスチナにユダヤ人が移住。武力でパレスチナ人の土地財産を奪った。
第二次大戦後、数次の中東戦争でイスラエルは支配を確立。パレスチナ人はヨルダン川西岸、ガザ地区、レバノン、シリア、ヨルダンに追い出され難民に。
イスラエルは占領地やヨルダン川西岸のパ

白人がマイノリティに

当面、イスラエルは勝つかも知れない。一方、25年後米国の白人は少数派になるそう。その時、イスラエル擁護が止まれば、イスラエルは存続できるか？ユダヤ人は再度流浪の民となるのではないか。
最善策はパレスチナ人から奪った土地を返し、補償して、平和共存するしかないと思う。
あなたはどう思われますか？

妙義山

群馬県富岡市妙義山パノラマパークにて
二〇二三年十月



日本美術会の写生会で妙義山に行った。
この景色を見るまで、中国の山水画の険しい山々は空想の産物と思っていたが・・・
溶岩、凝灰岩、礫岩の岩の塊が直立した妙義山は三百万年前迄の火山活動で形成された山。こうした岩々を覆っていた堆積層が浸食されて、溶岩の岩体が露出した険しい山が姿を現したそう。

右手のビクターセーターにはVRゴーグルがあった。
それを頭につけると、

一人がやっと歩ける細い尾根が目の前。足を踏み外したら何十mも転げ落ちる。恐ろしい疑似体験ができた。
宿泊先は「ひしや旅館」。何人もの宮様が泊まったという歴史のある宿。

「象山」の揮毫の大きな額があった。

子安運河を描いた五九三号から一ヶ月休刊しました。

